

【各国議会】日本関係情報

【アメリカ】硫黄島における戦勝 65 周年を顕彰する決議

2010年2月23日。ブルース・ブレイリー(Bruce L. Braley)下院議員(民主党、アイオワ州)ほか53名によって提出された標記決議案(H.Res.1099)は、同日下院軍事委員会に付託され、3月5日に同委員会の軍事要員小委員会に付託された後、3月21日に下院における発声投票により可決された。1945年2月19日から3月26日まで続いた硫黄島における戦闘は米海兵隊史上最も過酷な戦いであったといわれる。決議は①硫黄島の戦勝65周年を顕彰し、②硫黄島の戦闘に参加した合衆国海兵隊及び他の合衆国軍の全軍人について、彼らの軍役及び犠牲性に対し、硫黄島の戦闘の期間中、合衆国及び自由の防衛において生命を捧げた軍人に対して与えられた特別な荣誉及び感謝と共に顕彰及び称賛する、というものである。

3月20日には下院本会議において、ビル・オーウェンズ(Bill Owens)下院議員(民主党、ニューヨーク州)等が1時間近く提出理由及び当時の様子を説明した。

H.Res.1099<http://frwebgate.access.gpo.gov/cgi-bin/getdoc.cgi?dbname=111_cong_bills&docid=f:hr1099eh.txt.pdf>

下院議事録<http://frwebgate.access.gpo.gov/cgi-bin/getpage.cgi?dbname=2010_record&page=H1773&position=all>より

【アメリカ】日本政府に国際的な子の奪取の問題解決を求める決議案の提出

2010年5月5日。ジェームス・モラン(James Moran)下院議員(民主党、ヴァージニア州)ほか5名によって提出された標記決議案(H.Res.1326)は、同日下院外交委員会に付託された。決議案名は、「合衆国市民の未成年の子の日本への奪取及び日本における留め置きが増大する問題への早期対処、親権を有する親又は合衆国において親権者の決定を行った裁判所の下にそれらの子を返還するために合衆国政府と緊密に作業を行うこと、取り残された親を彼らの子と迅速に接触させること並びに1980年の国際的な子の奪取の民事面に関するハーグ条約に遅滞なく加盟することを日本政府に求める」決議案。決議案本文では、日米関係の重要性、これまでの経緯や法的根拠、及び日本の事例について述べた後、日本政府への非難や要求を7項目及び米国側が行うべき8項目を列挙している。

提出当日、モラン議員による提出理由の説明が下院本会議でなされ、日本政府に対し、米国政府と共にこの問題に対処することを求めた。

H.Res.1326<http://frwebgate.access.gpo.gov/cgi-bin/getdoc.cgi?dbname=111_cong_bills&docid=f:hr1326ih.txt.pdf>

下院議事録(5月5日)<http://frwebgate.access.gpo.gov/cgi-bin/getpage.cgi?dbname=2010_record&page=E751&position=all>

【アメリカ】合衆国産の牛肉及び牛肉製品の輸入拡大を求める決議の成立

2010年5月27日。マックス・ボークス(Max Baucus)上院議員(民主党、モンタナ州)ほか8名によって提出された標記決議案(S.Res.544)は、同日上院で全会一致で可決され成立した。その名称は「合衆国の牛肉及び牛肉製品輸出のための市場アクセスの拡大を支持する」決議。2003年に中国、日本、香港、台湾、韓国、メキシコ及びヴェトナム(以下「対

象国・地域」)への合衆国の牛肉の輸出総額は 33 億ドルであったが、同年 12 月にワシントン州において BSE に感染したカナダ産牛が発見されたことを受け、これら 7 つの国及び地域は米国産牛肉の輸入を停止した。決議本文では、対象国・地域毎の対応を述べた上で、①合衆国と対象国・地域間の牛肉及び牛肉製品の貿易に影響を与える衛生上の評価は科学に基づくべきである、②2003 年 12 月に合衆国の牛肉を禁止して以来、対象国・地域は、程度こそ異なるが、合衆国の牛肉及び牛肉製品に関する、国際的に承認された科学的ガイドラインに従っていない、③対象国・地域はこのガイドラインを順守すべきである、④対象国・地域は、国際獣疫事務局(OIE)のガイドラインに従い、全ての月齢の牛由来の牛肉及び牛肉製品に対して市場を開放すべきである、⑤大統領は合衆国の牛肉及び牛肉製品の輸出業者のために、対象国・地域における完全な市場アクセスを主張すべきである、としている。(『外国の立法』No.243-2, May 2010, pp.38-39 を参照)

【韓国】「独島領土守護対策特別委員会」の設置

韓国国会は 2010 年 4 月 28 日、「独島領土守護対策特別委員会構成決議案」を可決した。同委員会の委員数は 18 名で、活動期間は 2010 年 12 月 31 日までである。同委員会は、3 月 30 日に日本の文部科学省が、竹島（韓国名：独島）が日本の領土であると明記した小学校教科書の検定合格を公表したこと、及びそれに関連して鳩山由紀夫首相をはじめとする日本政府関係者が、竹島は日本の領土と主張していることを受けて設置された特別委員会であり、日本の竹島に対する領有権の主張を糾弾・是正し、竹島に対する実効支配の強化、国際世論や国際法上の対応策など、政府レベルでの根本的かつ中長期的な対策について議論することを目的としている。6 月 8 日の第 1 回独島領土守護対策特別委員会で、民主党のカン・チャンイル議員が委員長に選出され、本格的な委員会活動が開始された。

<http://likms.assembly.go.kr/bill/jsp/BillDetail.jsp?bill_id=PRC_S1R0L0R4A2E6C1O9G0K8W0R2D8C6U9>

<http://likms.assembly.go.kr/kms_data/record/data2/291/pdf/291df0001b.PDF>

【韓国】竹島教育の強化

教育科学技術部は 2010 年 5 月 12 日、改訂される歴史教育課程（教育課程は日本の学習指導要領に相当）において、中学校と高等学校の竹島（韓国名：独島）教育を強化すると発表した。中学校では「近代国家樹立運動」と「大韓民国の発展」の項目で、高等学校では「近代国家樹立運動と日本帝国主義の侵略」と「大韓民国の発展と国際情勢の変化」の項目で、それぞれ竹島に関する記述が強化される予定である。同部は、日本の竹島不法編入の不当性、及び竹島に関する正しい歴史観と主権意識を確立できる内容を明示したと述べている。同部によると、改訂される歴史教育課程は、中学校は 2012 年 3 月、高等学校は 2011 年 3 月から適用され、教科書に反映される。

また同部のアン・ビョンマン長官は 6 月 28 日、韓国国会の第 2 回独島領土守護対策特別委員会において、現在教育課程解説書に明記されている竹島関連の内容を、教育課程そのものへ移行させるなど、小学校から高等学校まで、より体系的に竹島関連教育を実施できるように作業を進めていることを明らかにした。

<http://mest.korea.kr/gonews/branch.do?act=detailView&dataId=155479285§ionId=b_sec_2&type=news&currPage=12&flComment=1&flReply=0>

<http://likms.assembly.go.kr/kms_data/record/data2/291/pdf/291df0002b.PDF>

【韓国】日韓関係の未来志向的発展を求める決議案の発議

民主党のソン・ミンスン議員を代表とする国会議員 70 名は 2010 年 6 月 21 日、「韓日強制併合 100 年を越えて韓日関係の未来志向的発展を求める決議案」を発議した。同決議案では、日韓の経済協力や文化交流の拡大、第 3 期日韓歴史共同研究委員会の早期発足など、日韓両政府が未来志向的発展のために努力することを求めている。同決議案は 6 月 24 日に外交通商統一委員会に付託され、今後、同委員会での審議が行われる予定である。なお、去る 4 月 5 日に民主党のカン・チャンイル議員を代表とする 69 名の国会議員が、日本の竹島に対する領有権の主張の撤回など、日本に対して上記決議案よりも厳しい内容を盛り込んだ「韓日両国間過去史整理を求める決議案」を発議しているが、現時点ではまだ委員会へ付託されていない。

<http://likms.assembly.go.kr/bill/jsp/BillDetail.jsp?bill_id=PRC_N1L0S0P6X2N1S1S5R4A2N3Z5W3Q1I4>

<http://likms.assembly.go.kr/bill/jsp/BillDetail.jsp?bill_id=PRC_B1Q0X0Q4O0I5F1Y1Q5B9V5L3E0G4R7>

【韓国】韓国併合の「当初からの無効」の宣言を求める菅総理大臣への建議文

韓国国会で 2010 年 6 月 23 日、「韓日強制併合の無効と韓日過去史清算」をテーマにしたセミナーが開催された。セミナーを主催したのは民主党のユ・ソンホ議員が代表を務める国会議員の研究団体「韓国外交と北東アジア平和研究会」である。セミナーでは日本の菅直人総理大臣への建議文が採択され、日本から参加した辻惠民民主党副幹事長を通じて菅総理大臣に伝達されることが決まった。建議文は日韓併合の日である 8 月 29 日前後に、菅総理大臣が韓国併合の「当初からの無効」(NULL AND VOID)を宣言することを求めており、韓国の国会議員 75 名が署名した。

<<http://japanese.yonhapnews.co.kr/relation/2010/06/23/0400000000AJP20100623002200882.HTML>>

【韓国】仙谷官房長官の発言に対する韓国政府の反応

仙谷由人内閣官房長官が 2010 年 7 月 7 日の記者会見で、日本の植民地支配に関する新たな個人補償の検討を示唆する発言をしたことに対し翌 8 日、権哲賢（クォン・チョルヒョン）駐日韓国大使が「前向きな発言」と述べたほか、外交通商部報道官が「日本の責任ある閣僚が過去の歴史の懸案問題に関して前向きな発言をした事を評価し、両国間の未解決の過去問題について日本政府がもう少し誠意のある措置を講ずることを期待する」と述べ、日本側と協議を行う意向を示した。

<<http://www.mofat.go.kr/press/breifing/index.jsp>>より

【韓国】竹島関連の市民団体代表が重家駐韓大使を襲撃

2010 年 7 月 7 日、重家俊範駐韓日本大使がソウル市内にある韓国プレスセンターで講演中、竹島（韓国名：独島）が韓国領であることを主張する市民団体代表の男から石を投げつけられた。重家大使にけがはなかったが、通訳をしていた日本大使館の書記官の手に当たり、軽傷を負わせた。男はその場で取り押さえられ、警察に連行された。外交通商部報道官は翌 8 日、「非常にはしたくない事件であったと思う。特に、外交使節に対して決してあってはならない事で、大変遺憾であると考えている。政府はこの事件に関連して駐韓

日本大使館に対する警備強化と重家大使に対する身辺保護強化を関係当局に要請した」と述べた。

<<http://www.mofat.go.kr/press/breifing/index.jsp>>より

【中国】日米同盟は第三国に照準をあててはならない

2010年6月24日の定例記者会見において、外交部秦剛報道官は、菅直人総理大臣が6月22日の与野党党首討論会で、「在日米軍が抑止力となっている。」「中国が現在軍事力を増強していることに嚴重に注意を払わねばならない。」と発言したことに対するコメントを求められ、次のように答えた。「われわれは日本側の見解に強い関心を寄せている。中国は確固として、平和的発展の道を歩んでおり、いかなる国にも脅威を与えず、またいかなる国のいわゆる抑止も受けない。日米同盟は二国間の取り決めであって、二国間の範囲を超えてはならないし、ましてや第三国に照準を合わせるようなことがあってはならない。」

<<http://www.mfa.gov.cn/chn/gxh/tyb/fyrbt/jzhsl/t711373.htm>>

【中国】中国からの旅行者へのビザ緩和を歓迎

2010年7月1日の定例記者会見において、外交部秦剛報道官は、「今日から日本への個人旅行ビザの敷居が低くなったことについて、外交部はどう考えるか。」との質問に対し、次のように答えた。「日本の決定を歓迎する。このような決定や中日双方がこれまでとってきた措置を通じて、中日両国人民の往来が促進され、相互理解と友好的な感情を増進することができる。」

<<http://japan.people.com.cn/35469/7050392.html>>

【中国】外貨準備は多元化戦略を実行

2010年7月6日の定例記者会見において、外交部秦剛報道官は、「日本の財務省が、中国が日本の国債の買い増しを行っている」と発表したのが、これは日本の円に対する信頼の表れか。」との質問に対し、次のように答えた。「中国は一貫して安全性、流動性、価値の維持と増加という原則に沿って外貨準備を運用し、また多元化戦略を実行している。中国が日本の国債を買い増ししているかどうかは、関係部門に尋ねてほしい。」

<<http://www.mfa.gov.cn/chn/gxh/tyb/fyrbt/jzhsl/t714332.htm>>

【中国】参議院選挙は内政問題

2010年7月13日の定例記者会見において、外交部秦剛報道官は、日本の民主党が参議院選挙で敗北したことについてコメントを求められ、次のように答えた。「日本の参議院選挙は日本の内政問題であり論評は控える。われわれは、中日の戦略的互惠関係が引き続き安定的に発展できることを望んでいる。」

<<http://www.mfa.gov.cn/chn/gxh/tyb/fyrbt/t716403.htm>>